

阿南市立小・中学校再編基本計画の紹介 その⑤

●学校再編と家庭・地域との関係

阿南市教育委員会では、家庭や地域との関係を踏まえ、以下のことに留意しながら学校再編に取り組んでいきます。



阿南市立小・中学校再編基本計画の内容

<p>放課後</p>	<p>放課後の安全・安心な子どもの居場所となる放課後児童クラブや児童館において地域の大人との交流活動等、放課後における児童の生活への影響を考慮します。また、「第2期阿南市子ども・子育て支援事業計画」との整合性を図り、すべての子どもと子育て家庭を支援できるよう取り組みます。</p>
<p>学校と地域との関係の希薄化の防止</p>	<p>再編統合で学区が広域化することにより、学校と地域との関係が希薄化しないよう保護者や地域住民が委員として学校運営に参画するコミュニティ・スクール制度等の活用を図ります。あわせて、学校を核として保護者と地域住民が人的ネットワークを形成できるよう再編統合後の学校と地域の連携を図ります。</p>
<p>地域文化や学校文化の継承</p>	<p>再編統合の対象となった学校が所在する地域において、その地域の文化が継承されるよう社会教育や市の文化行政等との連携を図ります。また、これまで、それぞれの学校が育んできた学校に特有のものである学校文化についても、再編統合後の学校で継承ができるよう取り組みます。</p>
<p>市長部局との連携と施設の有効活用</p>	<p>再編統合を実施するにあたり、「阿南市総合計画」をはじめとする市の各種計画との整合性を図り、地域活性化につながるよう取り組みます。また、再編統合後に学校として使用しない施設については、休校または多様な利活用の方法を図ることができる廃校を検討します。その際、廃校となる施設の利活用については、既存の公共施設の集約化や周辺地域の拠点等となるように市長部局との連携を図りながら検討します。また、新設や継続する学校においても他の公共施設の機能を併せ持った施設の複合化を検討します。</p>

豆知識 「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」について

平成16年度に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正によって制度化されたものです。今日の学校を取り巻く課題に適切に対応するために、地域住民等との連携・協議体制を構築し、その協力を得ることが不可欠であり、学校の校長が持つ学校運営のビジョンや、運営の現状、児童生徒が抱える課題等を的確に把握するため協議会を設置するものです。

阿南市では、令和4年度から全ての小・中学校でコミュニティ・スクールを取り入れています。

次回は、「学校再編の計画の進め方」「魅力ある新しい学校づくり」について紹介する予定です。

※阿南市立小・中学校再編基本計画については、市ホームページに掲載しています。



写真と本文は直接関係ありません。

問い合わせ 教育総務課 学校再編推進室 ☎22-3299